

夢づくり教育

意岐部中学校区
キャリア教育の実践

東大阪市立意岐部東小学校 橋本和哉
東大阪市立意岐部小学校 杉本雄一

これまでの歩み



幼・小・中の学びの連続性



滑らかな接続 緩やかな段差

めざす子ども像

- ・めざす子ども像を幼稚園から中学校まで同じにし、同じゴールをめざしてみよう。
- ・幼稚園から中学校まで同じ視点に立って子どもを育てよう。
- ・子どもたちにとって効果的な学習を組み立てられるように、幼稚園から中学校までを通した計画を立て、今までの取り組みを整理しよう。

キーワードは「夢」「生き方」

めざす子ども像

自分の夢・生き方を
創りつづける子

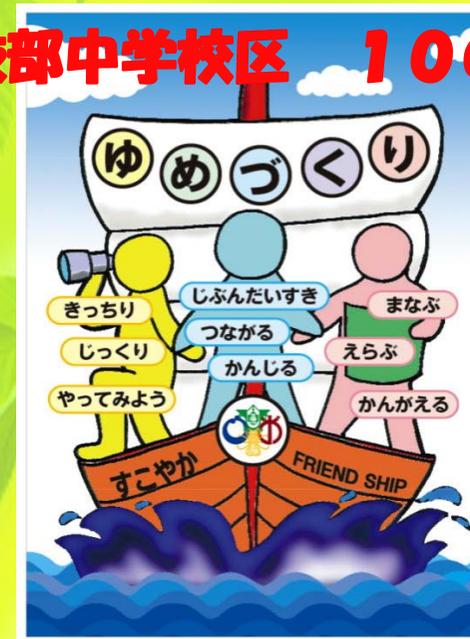
全員で確認したキャリア教育の捉え (現夢づくり教育)

「自分の夢・生き方を切り拓くために今までの自分の歩んできた道をふり返し、その過程で、次の一步をどの視点に立って踏み出すべきか、その選択ができる力をつけるこ

意岐部中学校区 夢づくり教育における「3領域10視点」

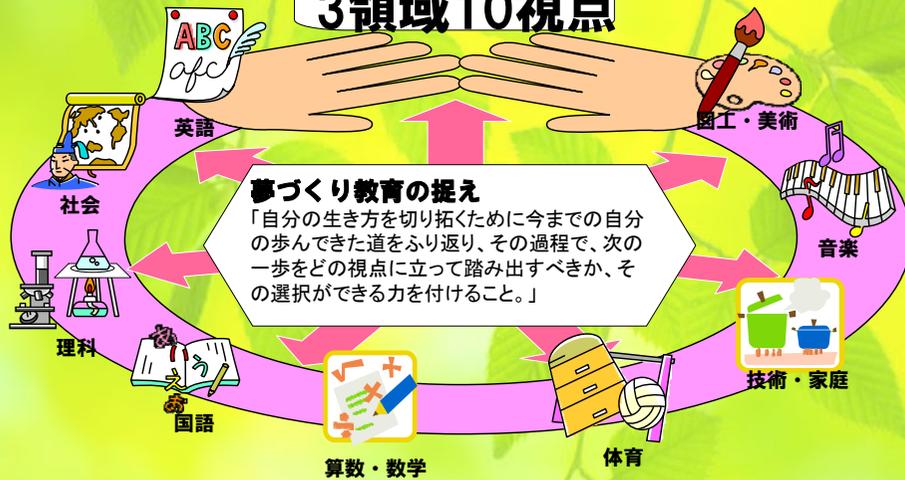
領域	10の視点と到達目標設定の説明	キーワード	ステージ1-1 幼稚園、小学1年生	ステージ1-2 小学2,3,4年生	ステージ2 小学5,6年生、中学1年	ステージ3 中学2,3年生
意岐部中学校区 夢づくり教育	【すこやか】 すべての経験・視点のベースとなり、この先の人生を心身共にすこやかに生きていくために「生き抜く力」を身につける。	心体	基本的な生活習慣を身につける	元気に体を動かして遊ぶ	自分の体調・感情をコントロールする	生き抜く力を身につける
	【自分大好き】 様々な状況におかれた子どもたちが、自分自身を見つめ、自分のペースに誇りをもち、自尊感情を育む。	自尊感情	自分の好きなこと、大切なことを見つめる	自分の育った町、自分を愛する	自分の得意なものがある	自分を理解し、自己の生き方に誇りをもつ
意岐部中学校区 夢づくり教育	【感じる】 自然や生き物などから命の尊厳を感じ、宗匠などから個性を認め、他者とのふれあひから共感する心を育てる。	共感	芸術、自然や人とたたくふれあひ	芸術や自然、様々な人の出会いを大切に愛する	芸術や自然、様々な人の出会いの感性を磨く	芸術や自然とふれあひことで個性を磨き、他者に共感する心を育てる
	【つながる】 日々の集団生活や出会いのなかから様々なことを学び、協力・共感する心を育み、自分のペースや個性を誇りながら成長し・成熟する。	仲間	たたくさんや人と出会う	お互いをしっかりと理解し合う	互いに信頼し合える仲間になる	生活を語り合える仲間になる
意岐部中学校区 夢づくり教育	【きっちり】 社会的規範を守る、時間を守る、整理整頓する、適切な言葉遣い・人との距離感を持つことなどを身につける。	社会性	基本的な生活習慣を身につける	学校のルールを守る	自分たちでルールをつくる	社会性を身につける
	【じっくり】 目標を持って、粘り強く取り組んでいく。	粘強心	楽しく続けることができる	続ける楽しさを知る	工夫して続ける	目標に向かって粘り強く続ける
意岐部中学校区 夢づくり教育	【やってみよう】 習字などでも、チャレンジしていきける力を育てる。	チャレンジ精神	いろいろなことに興味を持つ	いろいろなことに興味を持ち、やってみる	失敗を恐れずにやってみる	自発的に失敗を恐れずにチャレンジする
	【学ぶ】 自分の生き方・考え方に気づくことを、子どもが意欲して向き合い吸収すること	吸収	楽しく、仲間と関わりながら学ぶ	人との関わりの中で学び、新しいことを吸収する喜びを感じる	吸収した学びを誇りとして視野を広げる	自分の生き方づくりのために必要な学びを行い、さらに必要なことを吸収する
意岐部中学校区 夢づくり教育	【考える】 自分の夢や生き方を思い描き、それに向かって計画を立てたり、実行する力を育てる。	創造	自分のやりたいことを見つめる	やりたい目標に向かって、計画を立てたり、考えたりする	様々な取り組みにおいて、目標を達成し、計画・実行する	自分の夢・生き方を創造する力を身につける
	【選ぶ】 自分が生きていく中で、何かを判断するとき、「～でもいい」といふ選択肢や、人に譲り渡す決断が「これがない」といふ選択肢が選べる力を育てる。	自己決定	思えられた中から選ぶ	自分がやりたいことを選ぶ	自分にとって必要だと思うことを選ぶ	自分の生き方につながる選択力を身につける

意岐部中学校区 10の視点



「自分の夢・生き方を創りつづける子」

3領域10視点



ステージ3
中学2年～中学3年

ステージ2
小学5年～中学1年

ステージ1-2
小学2年～小学4年

ステージ1-1
幼稚園～小学1年

夢づくりプロジェクト部会

夢づくり科の骨格を作る部会
 評価部会 カリキュラム部会
 冊子部会 地域啓発部会

発展的解消

夢プロ作業部会(5部会)
 授業づくり部会 集団づくり部会 評価部会
 人権課題別学習部会 情報発信部会

夢づくり教育の深化



- ・フェール交流
- ・職体交流
- ・ミニバス交流
- ・合同授業研究会
- ・意岐部フィエスタetc...

幼小中連携をさらに深める

家庭・地域との連携を深める



綿づくり
JAとともに

・花いっぱいプロジェクト
・わくわく参観
(たてわり活動)



スイートポテト販売

・ミシン実習
・販売体験
・田植えetc...



花を地域に出荷

子育て協力隊の結成

本物との出会いを



夢におかかって



自然とともに



平和を願って

ゲストティーチャーとの
出会いを通して...

企業・地域との連携を深める



花いっぱいプロジェクト



夢づくり体験講座

- ・夢づくり体験講座 府内8事業所
- ・めぐりあい活動 多数の企業
- ・花いっぱいプロジェクト ネットヨタ
- ・安全安心教室 ALSOK
- ・環境教育(ゴミの分別) 三洋商事

幼稚園・小学校・中学校 夢づくり科 教育要領及び学習指導要領

第1 目標

次の時代を担う子どもたちがいかなる変化に直面しても、自分を見失うことなく将来を見据え、たくましく生き抜いていけるような、確かな学力や豊かな人間性を身につけるとともに、健やかな体を育成し、「生きる力」を育てていく。

第2 10視点について到達目標とその説明

中学校区全体の「めざす子ども像」を「自分の夢・生き方を創りつづける子」と設定し、幼小中にもわたるカリキュラムをキャリア教育の視点から再構築した上で、一貫した体系の下に「夢づくり科(キャリア科)」に取り組む。

「夢づくり科」を進める上での視点を、本中学校区独自の「3領域10視点」に整理し、教職員・保護者・地域・子どもの共通認識を図るとともに、幼小中のカリキュラムにおける中心的学習活動として、各教科と相互補完的・横断的連携を図ることをめざす。

意岐部中学校区においては、自尊感情やキャリア能力、いわゆる「生きる力」の育成が課題となっていた。この課題克服の一つの方法が、子どもたちが社会とのかかわりの中で「自分の夢・生き方を創りつづける力」を育む教育内容の創造であると考えた。

「総合的な学習の時間」「特別活動」「道徳」「各教科領域」に分散させて実施していた「キャリア能力」「生きる力」の教育内容を、キャリア教育の視点から再構築し、「夢づくり科」として一貫した体系に位置づけて、幼小中の学習活動における中心的学習活動として実施する。

また、幼稚園(将来的にはもっと幼少から)から中学校卒業までを一続きの発達と捉え、子どもに関わる全ての大人の視点を統一することを考えた。つまり、各学校園、各学年、各家庭で方向性の異なる声掛けをするのではなく、みんなが共通の視点で、共通の「めざす子ども像」に向かって指導していくということである。平成19年度に創り上げた本校区独自の「3領域10視点」を、「夢づくり科」やそれと関連させた教科に取り組む上で、教職員だけでなく子どもたちにも意識させることで、「自分の夢・生き方を創りつづける子」の育成が図られると考える。

それぞれの視点ごとの到達目標を次のように考える。

すこやか	感性			能力			態度		
	感じる	自分大好き	つながる	まなぶ	かんがえる	えらぶ	きっちり	じつり	やってみよう

【すこやか】すべての領域・視点のベースとなり、この先の人生を心身共にすこやかに生きていくために『生き抜く力』を身につける。

【自分大好き】様々な状況におかれた子どもたちが、自分自身を見つめ、自分のルーツに誇りを持ち、自尊感情を育む。

【感じる】自然や生き物などから命の尊さを感じたり、芸術などから感性を豊かにし、他者とのふれあいから共感する心を育てる。

【つながる】日々の集団生活や出会いの中から様々なことを学び、協力・信頼する心を育み、自分のルーツや生活を語り合える集団に成長する。

【きっちり】社会性(期限を守る・時間を守る・整理整頓する・適切な言葉遣い・人との信頼関係をつくるなど)を身につける。

【じつり】目標を持って、粘り強く取り組んでいく。

【やってみよう】苦手なことでも、チャレンジしていける力を育てる。

【学ぶ】自分の生き方・考え方につなげることを、子どもが意識して向き合い吸収する。

【考える】自分の夢や生き方を思い描き、それに向かって計画を立てたり、設計する力を育てる。

【選ぶ】自分が生きていく上で、何かを判断するときに「～でいい」という消去法や人に流される決め方ではなく、「これがいい」という主体的な選択ができる力を育てる。

第3 各ステージごとの目標及び内容

【ステージ1-1 幼稚園・小学1年生】

1 目標

基本的な生活習慣を身につけるとともに、友だちやまわりの人々・自然とふれあい、身体を動かし、豊かな生活を送り、楽しく活動していくための態度や能力を身につける。

2 内容

A すこやか

- (1)早寝・早起きをする。
- (2)朝ご飯を食べる。
- (3)元気に身体を動かして遊ぶ。

B 自分大好き

- (1)自分の好きなものや好きなこと、自分にとってだいじなものやだいじなことを見つける。

C 感じる

- (1)芸術や自然、人とたくさんふれあい、関心をもつ。
 - ・生き物を育てる。
 - ・創造することを楽しむ。
 - ・多くの友だちと遊び喜びや悲しみを共感し合う。

D つながる

- (1)たくさんの人と出会い、親しみをもつ。
- (2)友だちをつくり、友だちの良さに気づき、仲良くする。

E きっちり

- (1)決まりの大切さに気づき、守ろうとする。
- (2)良いこと、悪いことに気づき、考えながら行動する。
- (3)元気にあいさつをする。

F じつり

- (1)物事に興味や関心をもち、楽しく続ける。
- (2)生活の中で物事をやりとげようとする気持ちをもつ。
- (3)一つのことを最後までやり抜く。

G やってみよう

- (1)物事に興味や関心をもち、楽しく続ける。
- (2)好きなことを見つけ、工夫して遊ぶ。
- (3)色々な遊びに興味をもち、やってみる。

H 学ぶ

- (1)楽しく仲間とかかわりながら学ぶ。
- (2)生活の中で様々な物事に興味や関心をもち、考えたり、試したりする。
- (3)いろいろな仕事を知る

I 考える

- (1)自分のやりたいことを見つけ、自分で考え、行動する。
- (2)生活の中で興味や関心をもって、物事にふれ、見つける喜びを味わう。

J 選ぶ

- (1)自分なりに好きなものややりたいことが分かり選ぶ。

(2)よいことや悪いことに気づき、よいと思うことを進んで行う。

【ステージ1－2 小学2・3・4年生】

1 目標

自ら主体的に行動し、自分のまわりの人々・地域の人々と積極的に関わる中で、仲間とともに新しいことを発見し、調べたことを積極的に伝え合おうとする能力や態度を育てる。

2 内容

A すこやか

- (1)早寝・早起きをする。
- (2)朝ご飯を食べる。
- (3)規則正しく健康に生活できるようにする。
- (4)元気に身体を動かして遊ぶ。

B 自分大好き

- (1)自分の得意なものを見つける。
- (2)自分の育った地域について知り、良いところを見つける。

C 感じる

- (1)芸術や自然、様々な人との出会いを大切にする。
 - ・生き物をだいじにする。
 - ・目的を持って創造することの楽しさを知る。
 - ・人との出会いを大切にする。

D つながる

- (1)地域を支えている人々に尊敬と感謝の気持ちを持って接する。
- (2)友だちを理解し、つながりを大切にする。

E きっちり

- (1)学校のルールを守る。
- (2)良いこと悪いことを判断し、自制する。
- (3)ていねいな言葉を使う。
- (4)進んであいさつをする。
- (5)地域での活動やボランティア活動に参加する。

F じっくり

- (1)友達と助け合って最後までやり切る。
- (2)続ける楽しさを知る。
- (3)自分がやらなければならない勉強や仕事は、粘り強くしっかりと行う。
- (4)家庭学習に取り組む。

G やってみよう

- (1)いろいろなことに興味をもち、やってみる。
- (2)自分のやりたいこと、正しいと思うことを、進んで行う。
- (3)係や当番活動などに積極的にかかる。
- (4)与えられた課題を解決しようと努力する。

H 学ぶ

- (1)友達との関わりの中で、新しいことを吸収する喜びを感じる。
- (2)分からないことを調べたり、質問したりする。
- (3)いろいろな生き方や職業があることを知る。

I 考える

- (1)身近な目標に向かって、計画を立てる。
- (2)身の回りの自然を利用したり、身近にあるものを使ったりして、遊びを工夫し、みんなで遊びを楽しむことができるようにする。

J 選ぶ

- (1)自分の好きなものや、自分がやりたいことを選ぶ。
- (2)良いことと悪いことの区別をし、良いと思うことを進んで行う。
- (3)役割のある活動の中で、自分なりにできそうな役割を選ぶ。

【ステージ2 小学5・6年生、中学1年生】

1 目標

自分の体調・感情を調節しながら、さまざまな場面や要素に応じて、自己選択・自己決定できる力を養うとともに、他との関わりの中で、信頼関係をきずき、人や職業との出会いを通して、夢や目標に向かって取り組んでいく態度や能力を育てる。

2 内容

A すこやか

- (1)基本的な生活習慣をくずさないようにする。
- (2)自分の体調、感情を調節する。
- (3)物事に積極的に取り組む。
- (4)人に対して真心で接する。

B 自分大好き

- (1)自分の良いところを見つけ、伸ばす。
- (2)自分をとりまく環境について考え、自分の生き方を見つめる。

C 感じる

- (1)芸術や自然、さまざまな人の生き方に共感し、感性を磨く。
 - ・自然の良さを感じる。
 - ・芸術にふれる。
 - ・人との出会いから生き方を学ぶ。
- (2)自分の気持ちや考えを人に伝える。

D つながる

- (1)身近な人や外国の人への理解を深める。
- (2)他者を理解し、互いに信頼し合える仲間になる。

E きっちり

- (1)学校のルールを守る。
- (2)ていねいな言葉を使う。
- (3)地域での活動やボランティア活動に積極的に参加する。
- (4)自分で判断し、規律ある行動をする。
- (5)自他の権利を大切に、進んで義務を果たす。

F じっくり

- (1)友達と協力して、工夫して最後まで続ける。
- (2)自分でやろうと決めたことは、粘り強くやりとげる。
- (3)1つのことを最後までやり抜く。
- (4)家庭学習にじっくり取り組む。

G やってみよう

- (1)失敗を恐れずやってみる。
- (2)身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的にやってみようとする。
- (3)委員会活動やクラブ活動に積極的に参加する。
- (4)生活や学習上の課題を見つけ、自分の力で解決しようとする。

H 学ぶ

- (1)吸収した学びを通して視野を広げ、いろいろな考えをもつ。
- (2)将来の夢との関連の中で、今の学習の必要性や大切さを理解する。

- (3)調べたことを整理し、まとめることができる。
- (4)社会にはいろいろな生き方や職業があることやその大切さを知る。

I 考える

- (1)将来の夢や希望を思い描く。
- (2)進んで新しいものを求め、工夫して生活をより良くするように努力する。
- (3)学んだり体験したりしたことと、生活や職業との関連を考える。

J 選ぶ

- (1)自分の将来のことを考え、目標とする人物や仕事を選ぶ。
- (2)自分にとって必要だと思うことを選ぶ。
- (3)自己の個性や興味・関心等に基づいて、よりよい選択をしようとする。
- (4)自分が選んだことを最後までやり切る。

【ステージ3 中学2・3年生】

1 目標

今までに育まれた自尊感情に基づいて、自分自身の適性を見つめ、将来の夢に近づくための努力をしていくとともに、自分自身の生きてきたみちすじをふり返り、次の一步をどのように踏み出すか考え、仲間の思いに寄り添い、仲間とともに困難な状況に立ち向かっていける態度や能力を育てる。

2 内容

A すこやか

- (1)望ましい生活習慣を身につけ、心身の健康の増進を図るとともに、調和のある生活をし、『生き抜く力』をつける。
- (2)物事に意欲的に取り組む。
- (3)人のやさしさ、あたたかさを感じる。

B 自分大好き

- (1)自分自身のことを好きである。
- (2)自分自身を見つめ、理解する。
- (3)自分のルーツに誇りを持ち、自尊感情を高める。

C 感じる

- (1)芸術を理解し、自然を愛護し、自他の生命や生き方を尊重する豊かな心をもつ。
 - ・自然の尊さを感じる。
 - ・芸術の良さを感じる。
 - ・自他の生命や生き方を尊重する。
- (2)自分の気持ちや考えを人に伝える。

D つながる

- (1)他者を理解し、積極的に人間関係を築く。
- (2)協力・信頼する心を育み、自分のルーツや生活を語り合える仲間になる。

E きっちり

- (1)学校のルールを守る。
- (2)適切な言葉を使う。
- (3)地域での活動やボランティア活動に積極的に参加する。
- (4)法やきまりの意義を理解し、社会性を身につける。

F じっくり

- (1)集団の中で、互いに支え合いながら、粘り強く取り組む。
- (2)より高い目標をめざし、希望と勇気を持って、着実に粘り強くやり抜く。
- (3)1つのことを最後までやり抜く。
- (4)家庭学習にじっくり取り組む。

G やってみよう

- (1)失敗を恐れず、自発的にチャレンジする。

- (2)将来の進路希望に基づいて当面の目標を立て、達成に向け努力する。
- (3)委員会活動やクラブ活動に積極的に参加する。
- (4)課題に積極的に取り組み、主体的に解決しようとする。
- (5)苦手な学習に取り組む。

H 学ぶ

- (1)自分の生き方づくりのために必要な学びを行い、さらに必要なことを吸収する。
- (2)日常生活や学習と将来の生き方との関係を理解し、積極的な学びの姿勢をもつ。
- (3)自分に必要な情報を調査・収集・整理し活用する。
- (4)自分の個性や興味関心に基づいて、より良い選択ができる。
- (5)将来の生き方や職業を見通して進んで学習する。

I 考える

- (1)将来の夢や希望を思い描く。
- (2)自分の夢・生き方を創造する力をつける。
- (3)職業体験を通して、大人が社会の中で役割や責任を果たしていることに気付く。
- (4)自分が選んだことに誇りを持ち、自分のめざすべき将来を計画する。

J 選ぶ

- (1)自分の将来のことを考え、目標とする人物や仕事を選ぶ。
- (2)自己の生き方につながる選択力を身につける。
- (3)学習や進路選択の過程をふり返り、次の選択場面に生かす。
- (4)自分が選んだことを最後までやり切る。

第4 内容の取り扱い

1, 次の事項に配慮するものとする。

(1)各教科との関連を図り、夢づくり科でつけた能力や生き方・ものの考え方を深めることができるようにする。また、各教科などでつけた力を夢づくり科で活用できるようにする。

(2)学習内容と10視点との関連を図り、調和をもって段階的に育てられるようにする。

(3)個々の園児・児童・生徒の発達段階に応じた成長の過程を適切に評価し、園児・児童・生徒の生き方の学習に継続的に取り組めるようにする。

(4)家庭や地域社会との連携を図り、地域の一員としての自覚を高め、地域の資源を活用した学習活動を展開するように工夫する。

2, 校長をはじめとして全教師が協力して、夢づくり科を展開するために、次に示すところにより、全体計画及び年間指導計画を作成するものとする。

(1)各学校の創意工夫を生かすとともに、学校の実態や園児・児童・生徒の発達段階を考慮し、効果的な指導ができるように計画する。

(2)異年齢集団による交流などの学年や校種を越えた学習形態をとり入れたり、地域の人材を学習にとり入れたりするなど、従来の教育のあり方を幅広く見直し、改革していくための理念と方向性を示す。

意岐部中学校区 夢づくり教育における「3領域10視点」

			ステージ1-1 幼稚園、小学1年生	ステージ1-2 小学2,3,4年生	ステージ2 小学5,6年生、中学1年	ステージ3 中学2,3年生
領域	10の視点と到達目標設定の説明	キーワード	各ステージの視点別の到達目標			
	【すこやか】 すべての領域・視点のベースとなり、この先の人生を心身共にすこやかに生きていくために『生き抜く力』を身につける。		基本的な生活習慣を身につける	元気に体を動かして遊ぶ	自分の体調・感情をコントロールする	生き抜く力を身につける
	【自分大好き】 様々な状況におかれた子どもたちが、自分自身を見つめ、自分のルーツに誇りを持ち、自尊感情を育む。		自分の好きなこと、大切なことを見つける	自分の育った町、自分自身を知る	自分の得意なものがある	自分を理解し、自己の生き方に誇りをもつ
	【感じる】 自然や生き物などから命の尊さを感じとり、芸術などから感性を豊かにし、他者とのふれあいから共感する心を育てる。		芸術、自然や人とたくさんふれあう	芸術や自然、様々な人との出会いを大切に	芸術や自然、様々な人との出会い感性を磨く	芸術や自然とふれあうことで感性を磨き、他者に共感する心を育てる
	【つながる】 日々の集団生活や出会いの中から様々なことを学び、協力・信頼する心を育み、自分のルーツや生活を語り合える集団に成長する。		たくさんの人やものとの出会う	お互いをしっかり理解し合う	互いに信頼し合える仲間になる	生活を語り合える仲間になる
	【きっちり】 社会性(期限を守る・時間を守る・整理整頓する・適切な言葉遣い・人との信頼関係をつくるなど)を身につける。		基本的な学習習慣を身につける	学校のルールを守る	自分たちでルールをつくる	社会性を身につける
	【じゅくじゅく】 目標を持って、粘り強く取り組んでいく。		楽しく続けることができる	続ける楽しさを知る	工夫して続ける	目標に向かって粘り強く続ける
	【やってみよう】 苦手なことでも、チャレンジしていける力を育てる。		いろいろなことに興味を持つ	いろいろなことに興味を持ち、やってみる	失敗を恐れずにやってみる	自発的に失敗を恐れずにチャレンジする
	【学ぶ】 自分の生き方・考え方につなげることを、子どもが意識して向き合い吸収すること		楽しく、仲間と関わりながら学ぶ	人との関わりの中で学び、新しいことを吸収する喜びを感じる	吸収した学びを通して視野を広げる	自分の生き方づくりのために必要な学びを行い、さらに必要なことを吸収する
	【考える】 自分の夢や生き方を思い描き、それに向かって計画を立てたり、設計する力を育てる。		自分のやりたいことを見つける	やりたい目標に向かって、計画を立てたり、考えたりする。	様々な取り組みにおいてあらゆる場面を想定し、計画・実行する	自分の夢・生き方を創造する力を身につける
	【選ぶ】 自分が生きていく上で、何かを判断するときに「～でいい」という消去法や人に流される決め方ではなく「これがいい」という主体的な選択ができる力を育てる。		与えられた中から選ぶ	自分がやりたいことを選ぶ	自分にとって必要だと思うことを選ぶ	自己の生き方につながる選択力を身につける